
彼方は、幸せでしたか？

哀埜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

彼方は、幸せでしたか？

【Nコード】

N6404D

【作者名】

哀埜

【あらすじ】

とある喫茶店。とあるコーヒー。とあるお菓子。とある人間。とある・・・幸せ。彼方は、幸せでしたか？

Prologue

とある・・・喫茶店の中。

少女「彼方は、幸せでしたか？」

男性「ああ・・・とても、な。」

少女「それはよかったです。では、代金を・・・」

男性「分かってる。ほら、」

ドサツ バサツ

200万円が・・・カウンターに置かれた。

少女「御利用、ありがとうございました。またのお越しをお待ちしています。」

男性「ああ・・・ありがとう。」

カランカラン

男性は・・・店を出て行った。

少女「・・・クス。」

少女は・・・笑った。

運転手「Z Z Z・・・Z・・・ あ、あれ、えっ、ヤバッ。ちょ・・・」

キキイーーー

男性「あ、あ、う、うわああ・・・」

ドカッッッ

男性は・・・車に轢かれた。

ピーポーピーポーピーポー

「————さん、しっかりして下さい。————さん・・・」

男性は・・・死んだ。

彼方は、幸せでしたか？

F i r s t c u s t o m e r P r o l o g u e (前書き)

最初のお客はだあれ？

First customer Prologue

男性「・・・へ？」

男性はいつの間にか、深い森の中にいた。

男性「おかしいな・・・道、間違えたかな？」

男性の目的地はここではなく、別れた妻の実家だった。

男性「あれ？・・・は、何だ？」

男性の視線の先には、喫茶店が在った。

男性「折角だから入ってみるか。道も訊きたいしな・・・」

男性はこんな所に喫茶店が在る事を不思議にも思わず、喫茶店に入っていた。

カランカラン

少女「いらっしやいませ」

男性が喫茶店に入ると、少女が近づいてきてそう言った。

男性「え、あ、ああ・・・」

男性は少女をみて驚いたが、すぐに気をとりなおしてカウンターに座った。

少女「これがメニューです。ご注文が決まりましたら、こちらのボタンでお呼び下さい。」

男性「ああ・・・」

男性は早速、メニューを見た。

男性「コーヒーが自慢なのか・・・手作りお菓子も美味しそうだ・・・

・
」

男性は2分位迷っていたが、決めたようにボタンを押した。

ピーー

少女「ご注文お決まりですか？」

男性「ああ、コーヒーと270円のお菓子をおか・・・それは任せる。」

少女「コーヒー1つと、270円のお菓子お任せですね。分かりました。少々お待ち下さい。」

少女はカウンターの中へ、入っていった。

男性「ふう・・・」

男性は退屈しのぎに、店内を見渡してみた。

そして、妙な事に気がついたのだ。

店内がやけに、狭い。

カウンターの中を別として、約2畳と言ったところだろうか。

これでは7人ほどで、店が一杯になってしまう。

男性「何でなんだ。」

彼方は、幸せでしたか？

F i r s t c u s t o m e r P r o l o g u e (後書き)

最初のお客の運命は？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6404d/>

彼方は、幸せでしたか？

2011年10月4日16時22分発行